


たんぽぽ



NO. 31
H1.12.23
一発行一
〒869-12
熊本県菊池郡
大津町森54-2
社会福祉法人
三気の会
三気の里
TEL096
293-8100

病 氣

理事長 田中 稔

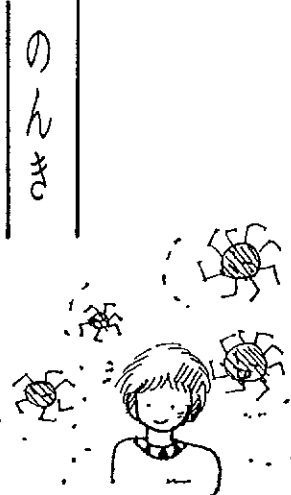
息子が土曜日に帰宅して来ました。(当園では月に一度は帰宅訓練を行い社会、家庭とのつながりを強めています)

最初2〜3時間に一度であったのが真夜中頃よりトイレに行く回数が増えなりました。布団で暖まる間もなく、又行くといった状態の水様便になってしまいました。熱や吐き気はなかったのですが、何回もトイレに行つて出る物がなくなつたのとスポーツ飲料水の補液と強い下痢止めの投薬とで午前3時頃になってようやく眠つてくれました。

我が子に限らず、この様な事が園に居る時に起こつた時の事を考えます。言葉もなく、訴える事も

出来ません。顔色もそう悪くない、熱もない、食べるのはどうにか食べているといった状態で気づくのが遅れます。特に夜間の勤務体制の下では更に難しくなります。冬の寒い夜間の離れたトイレまでの廊下の往来と、トイレ自体の冷え込みはパジャマ姿では病状を更に悪くしかねません。宿直室とトイレの側に個別に温度調節の出来る安静室の整備が急がれます。薬や補液の日頃からの準備も必要です。下痢を起こす原因は風邪等のウイルス性や食物、調理場、調理法から入る細菌性や、農薬等の異物性の物等多岐にわたります。食べ物も多様化が進みエビ等外国から入ってくる物も増えました。これらに対する日頃からのマンネリ化しない注意力が常時必要です。

今年の初秋から従来の療育課と平行して生活課を発足させました。生活課のテーマは「健康」です。生活課が十分その目的を達する為に全職員注意と知恵が求められています。



今月誕生日の文ちゃんは、プレゼントをもらうとき、大きく礼を一つしたので喝采ものの拍手を浴びた。しかしこれには続きがある。食後、文ちゃんは忘れずにプレゼントを部屋までもつて行き、歯磨きが終わると早速許可をもらって包みを開けた。中はスリッパだった。「スッ」と文ちゃんは足を入れてみた。「私がプレゼントした訳じゃないけど、こっちまで嬉しかったよ」とその場にいた職員が皆に話して聞かせた。 坂本の

療育シリーズ

ウンコ

園長 土井尚典

12月の良き日に、1泊2日で小国町に3班のレクレーションに出掛けた。3班は木工作業を中心にしているので、小国町はまたない場所であった。林業総合センター、ゆうステーション、びらみつと、小国ドーム、木魂館など町全体が木の美術館である。宿泊は木魂館で食事もおいしく何よりも子供達に理解があり楽しい宿泊であった。大きい部屋は男子14人全員が床を敷いてもまだ余裕があった。今日はみんな寝付きが悪いかなといたので11時まで起きて遊ぶことになった。TVを見たり、ホワイト・ボードで絵や文字を書く人本を読む人、職員を枕にゴロゴロする人、職員に手振り身振りで話しかける人などそれぞれの過ごし方であった。こんなにゆったり出来ることがあるのかと嬉しくなった。

11時になり全員床に就いた。電気の点け消しで一悶着あったものの静かなぐっすり眠れた夜であった。明け方トイレに行きたくなつて

用をたし大便器をふと見ると便器の回りにウンコがべつとりついている。よく見るとお尻を拭いた紙も散らばっている。水も流してない。水を流さない園生がいたのかと驚かされた。小国町の明け方

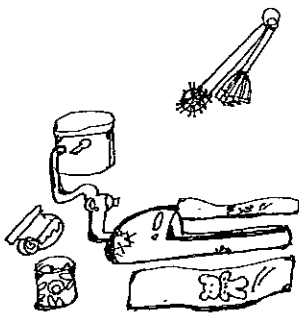
とにかく寒い一度布団にもぐり込んで暖まってからにしようと思直して出掛けた。掃除道具を出そうと倉庫を明けようとするが開かない。凍り付いている。従業員のひと一緒にあげ、やっと開いた。ブルブル震えながら、掃除を終えた。

朝食はウンコの一件も忘れ楽しいものであった。食後、歯を磨こうとトイレに行くとA君が大便器にしゃがんでやっていた。便器の回りはウンコがベトトリ！知らん顔をしているとお尻を始末して流さずに立ち上がって今にもウンコを踏みそうになりながら出て来た。

「みたぞー！」と思いつながら、「流しなさい」と声かけすると、「シユバーツ！」紙を詰め過ぎて今にも溢れそうである。後始末はさんざんな思いであった。部屋に帰って指導員に2度の出来事を話すと腹を抱えて笑っていた。

そして、ウンコの話しに花が咲いた。開園当初は指導員は1名トイレに付きっきりであった。来る園生来る園生便器の回りにつけていたので掃除の追い掛けっこであった。ペーパーも一人一本使っていたなど、今は随分良くなって、こうやって旅行出来るんだなーとしみじみ思った。

今日は「ウン」がついたので年末ジャンボ宝くじを買うと大当たりパイと話しながら帰路に就いた。



一年を 振り返って



昨年十月に就職して、早くも一年が過ぎました。この一年は、何をしたのか記憶に残る物がありませんでした。来年は、記憶に残るような仕事をしたい。田辺

今年一年を振り返ってみると、引越し、就職と社会人としての一步を踏み出したのですが、三気の里の熱気にあてられ、私の体は熱気分。もう有給休暇がない私にとつて後十日をどう乗り切るかは大きな問題です。がんばるぞ！

伊石

自分達のみで観察し、自分達の頭で考え、実行して来た。身も心も疲れたけど少し自信もついた。まだまだ入口に居る。肩の力を抜いてポツポツ歩かなくっちゃ、疲れてしまう。でも止まれない。力を合わせるしかないね。園長

平成元年初日(元旦)に二十歳の誕生日を迎えた私。(今年もいろんな事がありました。)まだまだポランティア時代の気分が抜け切っていない私です。社会人一年生、無事進級するぞ！坂本の

今年一年間を振り返ると、三気の里で過ごした約3年間の中で、一番いろんな事があり、大変だったけどよく頑張ったと思う。

「のん気、こん気、元氣」に励まされた一年間。来年も明るく元気にすごしたいな。多田

三気の里での3年目、正直言って苦しいことの連続だったこの一年。素晴らしい人との出会いと、ポランティアさんの笑顔が心の支えでした。来年は馬のように軽やかに駆け抜けよう！平川

昨年は大きなお腹を抱えて頑張っていました。今年は7月からほんの少しの時間ですが、お手伝いをしています。来年も三気の里のみんが安心して生活出来る場を作っていきたいと思っています。日置

今年は、空手に行ったり、スイミングに行ったりと好奇心だけは旺盛だったけど肝心の根気が続かず。しかし、早くも来年はあれをしよう、これをしようと考えてます。来年ものん気、根気、元氣をモットーに頑張ろう！山中

光陰矢のごとしとはよくいったもので、本当に一年ってあっという間に過ぎて行ってしまいますね。一年が六百日ぐらいあったらいいのにと、暮れになったらいつも思う私です。さて、来年の目標は何にしようかな。橋本

何といつてもすのこ作りが目の見た事でしょうか。協力して下さった園内外の皆さんに、3班の人たちと共に感謝します。

それにしても、お料理より先に木工の腕を磨く事になるとは…。

(6ページへ)



小道

3班 ゆく年くる年3班編

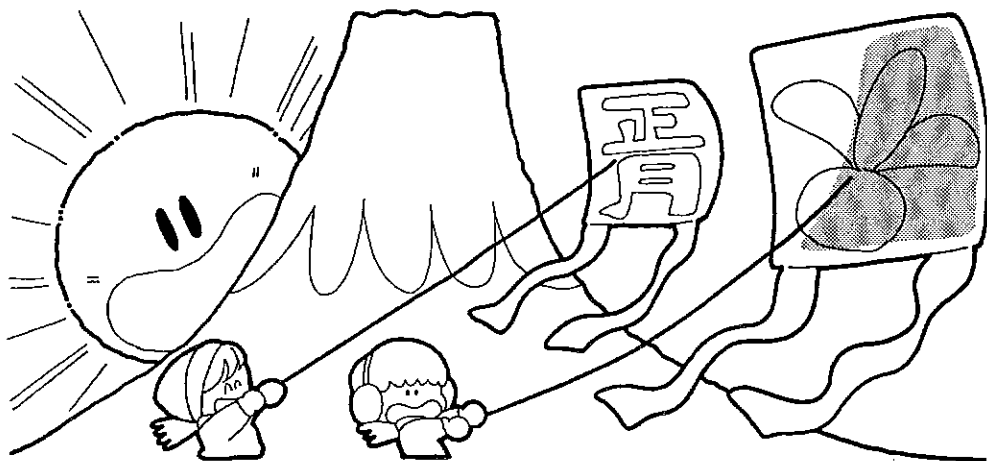
ゴシゴシ旋風のまき

ふり返れば、スノコの足跡が…。夏のある日、突然みんながそれぞれの大工道具を手にし、3本足の頑丈なスノコが出来上がったのです。「ゴシゴシ」は、そのとき生まれたのかも知れません。

「ゴシゴシ！」の声かけですべての手が動き出すのです。例えば憲一君、稔君ののこぎり、建治郎君の板洗い、そして仕上げのペーパーがけ。この一言でフル回転。

そして最近では、大豆とりまでゴシゴシ、ゴシゴシ。しかし、この声掛けにも少々微妙なタイミングがあるのです。もしかしたら、これは3班必殺技かもしれません。

さあ！来年はスノコに止どまらず新作品にゴシゴシ頑張ろう。 小道



4班 『師走』のお買い物??

今回の4班レクリエーションは、熊本市内でショッピング！師走の街は、クリスマス一色、ルンルン。職員を含め、5～6人ずつのグループに分かれ、デラックスな？レストランで食事、ショッピングを楽しみました。食事は、面白いことにカレーというのが圧倒的人気で、エビカレーにカツカレー、ビーフカレーといった具合……。おなかが満腹になってからは、街の中にLet's go！（食事後、マクドナルドへ行ってバーガーを食べたグループも…すごい食欲。ちなみにはじめくんは知らないおじさんに向かって吐きそうになったとか）他のグループでは、鶴屋のリクエストコーナーに登場。リクエストするまでガンとして動かなかったとか。（ラジオをちょうど聞いた人もいたのでは？）帰りのバスの中では、「これを買った」「こんなことがあった」などと笑いが一杯でした。来年もまた、一杯頑張って、一杯遊ぼうね！

山中



班にゅーす

1 班 フルコース

1班では、1年の締めくくりに「ペンションで豪華なフルコースを食べよう！」ということで、お父さん、お母さんを交えて昼食会を開くことになりました。当日はあいにくの雨、でもみんなの顔は☺顔、お父さんやお母さんもバシッと防寒着に身を固め「いざ出発！」バスの中では、写真を撮ったり、今から行くペンションの話で持ちきりです。ペンション村が見えてくると、あちこちから色々な声が飛び交います。ペンションに着き部屋に入るともう食事の用意が出来上がっています。「いただきま〜す」。さっそく食事が始まります。あちらこちらで話に花が咲きます。ふと外をながめると、いつの間にかみぞれが雪に変わっていました。一足早いクリスマスのような感じでした。帰りのバスの中でもお母さん方の熱い話に、今年も「シングルベル」を鳴らす私達職員は、思わずフーッとため息をついてしまいました。ペンションもしもしピエロの皆さん、お父さんお母さん、ご協力ありがとうございました。

伊石

2 班 ヒツパレー！

まあ〜た2班！と言われ、それでもなおかつ金儲けに明けくれている2班であります。さっそく、クリスマスに目をつけた2班。リース作りをしようと、防寒着に身を包み山まで出掛け、「さあ、みんな引っ張れ〜！」の声を合図に顔をまっかにしながら、つた取りをしています。誰ですか？力が余りすぎて枝をポッキリ折ってしまったのは…。つたは取ってきたものの、飾る物がなく慌てた職員。「まつぼっくりがない、ない」と騒ぎ立て、こうなったら天草まで取りに行こうと話ながら、ふと上を見ると、そこには大きな松の木があり、まつぼっくりもあるわ、あるわ。思わずニマ〜ッと笑ったのは、私だけじゃなかったはず。かわいいリースも何個か出来上がり、職員間では予約殺到！同じ物が2つとない手作りのリース。あなたも欲しくなる、欲しくなる〜。

清田

続 89 年によせて

9月より事務職として勤務し、福祉施設に関わる事が初めてだったので、戸惑いがあったのは事実でしたが、園生と触れ合うようになって自分自身が頑張らなくてはと思いました。来年も、のん気、こん気、元気を合言葉に目標とします。

末永

今年も目まぐるしい一年でした。激動の昭和から平成へと年号が変わり、三気の里も基礎固めから少しずつ飛躍へと発展した年ではなかったかと思えます。来年も、「初心忘るべからず」で馴れ合いにならず一歩一歩皆と一緒に前進して行きたいと思えます。木下

今年はいつもとより変化の多い年だった。作業班編成、担当変更とスタートにもどった気もしたが、今ではすっかり慣れた。個人的には、一人暮らしを始め自由を満喫し、責任を感じた。来年はもっといろんな事にDOチャレンジ。

武藤

あれこれと忙しい一年でした。私事でも、やっと落ち着く所に来て仕事にもより一層力が入るかなといったところです。来年の目標！何事にも、中途半端にならないように、『ひとつひとつを確実に遣り遂げる事』

牛嶋



今年も一年色々な事がありました。良い事、悪い事、あきらめた事…。来年は、今年よりもほんのちょっぴりでも良い年になればいいなと思う今日この頃。

来年も頑張ろう！ 東

ふと、振り返るとどこからどこまでが今年の一年だったのかな…と思ひ、いつもとあんまり変わらないう年だったような気がしています。言うことは輝かしい進歩が見られなかったということかな…。

来年頑張ろう。

坂本ゆ

平成元年というきりのいい年にここ三気の里に就職しました。まだ一年経ってないけど、園生と一緒にレクに行ったり、食事したりとても充実した毎日でした。これからも、皆さんにおいしい食事を作ってあげたいと思えます。

長友

今年、仕事の面でも私的な面でも大変忙しい一年でした。でも、職場のみんなや家族の励ましで乗り越える事ができ、忘れられない年となりました。来年はいい年になりそうな気がしてワクワクしています。来年も根性で頑張ります。

岩本

年号も昭和から平成と変わり、私自身も1班から3班へと移籍して新人職員にも似た気持ちでスタートし、3班もいよいよ木工班として本格的に歩み始めるといった出発の年でもありました。

来年も手探りで、ファイト。

田之上

三気の里に勤務して、早いものでもう8ヶ月が過ぎようとしています。暗やみの中に突入した感じでも何かも勉強の年でした。又色々な思い出が出来ました。来年は、楽しく、充実した一年になるように頑張りたいと思います。大田黒

担当と班が変わり、あっこちゃんとは俊ちゃんの担当になり新2班になりました。同じお風呂掃除や廊下掃除、畑作業をしました。が、みんな頑張ってくれるので楽しい一年でした。来年も、のんびり楽しく頑張ろうと思います。

高橋

三気の里開園後と私がこの福祉の道に入って2年7カ月過ぎました。初期の園生と生活を共にして「行動」「作業」話し掛け等、知って知らぬのか解せぬ事が多く「勝手」な子供達と生きていました。しかし、今年の作業は実に感心する事が多くなった年の様でした。

砂野

今年、3班の作品が《飛ぶ》ように売れ、少しRICHな班になりました。来年は、作品全部残らず売れるといいと願いながら頑張ります。ついでに指導員も……×××禁句。

クリスマスケーキ 大塚

一年を振り返る時期となり、なんとなく不完全燃焼的な気分であり残した事の多さに沈んでいます。来年こそは、成長する年とし、何か一つはやり遂げたいと思います。

帆保

あつという間の一年。三気の里の生活にまだ慣れぬまま終わろうとしています。体力もつき、見事な体になりました。来年は、ますます体力つけるぞ！

(順不同)

清田



ただいま

食堂営業中

一年、365日、月日のたつの

は早いもので、締めくくりの月になってしまいました。寒さも益々厳しくなってきました、過ごしにくくなります。寒い日の食事は、暖かいものもいいですね。鍋もの、おでん、豚汁など体の中から暖まります。白菜、大根、さつまいも、里いもなど冬の料理には欠かせないものがたくさんあります。三気の里でも、園の農場でとれた園生手作りの野菜を多く使っています。市販品に比べると形はでこぼこでみにくい野菜が多いけれど、栄養的には申し分ありません。「この野菜はA君が種蒔きをしたのかな」「Bちゃんが肥料を撒いてたねえ」と思うと野菜の大切さが解ります。又、手作りの漬け物が食卓に並ぶ事があります。「これはC班の漬け物！」と疑いたくなるように食欲を増します。園野菜でおいしい食事をと皆で心がけています。三気の里の食事は、おいしいものだからもりもり食べて冬を乗り越えましょうね。

大田黒

1月の行事予定

1(月)冬季帰宅	11(木)	21(日)
2(火) ↓	12(金)	22(月)
3(水) ↓新年会	13(土) シーツ交換	23(火)
4(木) ↓	14(日)	24(水)
5(金) ↓	15(月) 防災訓練 成人式	25(木) 誕生会
6(土) ↓	16(火)	26(金) 大掃除
7(日) ↓	17(水)	27(土) シーツ交換
8(月) 帰園日	18(木) どんどこや	28(日)
9(火)	19(金)	29(月)
10(水) 体重測定	20(土) 帰宅日	30(火)
	※ドア類点検	31(水)

やろう会

一月日程

11日(木) 荒牧・佐々木・宇都宮
18日(木) 島津・富田・中村希
25日(木) 中嶋・森川・松村

いつもお手伝い

ごくろうさまです!

ぼらんていあ通信



12月21日の夜、クリスマス会で今年の行事を締めくくりました。餅つき、開園祭、運動会、七夕、夏祭り、バスハイク、木曜レクレーションその他もろもろ…。今年もたくさんお世話になりました。皆さん、楽しんで頂けたでしょうか?

「来年も楽しさいろいろ。」

遊びにおいで!

平川

ぼらんていあ ありがとう

12/7 4班レクレーション

今村由紀

隈田佳江

後援会だより

平成元年度後援会会員紹介

小野リカ 中野いく子

十二月二十二日付け

※敬称略

今年もたくさんの方々が後援会に入会して下さいました。本当にありがとうございます。皆様方にとって、平成二年も良いお年でありますように。

編集後記

最近、編集も慣れ徹夜まではせずに済んでおりますが、今日はテレビが見たい、早く帰りたいという声が激しく交錯し、今年最後のたんぼぼを編集しました。

私は、驚いたことに初めて3年目(同じ仕事で)を迎えました。皆に支えてもらって、どうにか今年を終えられる様です。もうしばらく、この仕事を頑張ってみようと思います。

来年も面白い、たんぼぼ作りに頑張ります。

坂井